

図 5.4-8 訪問経験なしの回答者の仮想における石垣島滞在日数

(4) 付属資料

a. 石垣島の漂着ゴミに関するアンケート（オンサイト用）

環境省では、2007年度より日本国内の7県11海岸において海岸に漂着したゴミ（漂着ゴミ）を調査し、その管理や対策の方法を検討しています。このアンケートは、環境省による調査の一環として、日本エヌ・ユー・エス（株）が委託を受け実施しているものです。

このアンケートでご回答いただいた内容は、この調査の目的以外には使用いたしません。

A. **あなたが石垣島へ来訪する機会について、下記の当てはまる項目の番号に丸を付けてください。**

Q1. あなたは、観光目的としてどのくらいの頻度で石垣島に訪れていますか？（出張等は除く）

1. 今回が初めて
2. 数年に1回の頻度（___年に1回） **年数をご記入ください**
3. 1年に数回の頻度（1年に___回） **回数をご記入ください**

Q2. これまでの来訪を含め、あなたが石垣島へ訪問する主な目的は何ですか？（複数選択可）

1. 海水浴
2. 海水浴以外のマリレジャー
3. 自然や景観を楽しむため
4. キャンプ
5. イベント参加
6. 保養・休養
7. その他（具体的に：_____）

Q3. 一度の訪問につき平均してどのくらいの期間滞在しますか？（ ）内にご記入ください。（はじめての方は今回の滞在期間をご回答ください）

- ・ 石垣島に（ ）日間
（石垣島以外での滞在日数は除いてご回答ください）
 - ・ 沖縄旅行全体として（ ）日間
（石垣島のみでの訪問の場合は上記と同じ日数をご記入ください）
- 石垣島以外の滞在先： _____

Q4. 今回の沖縄旅行（石垣島訪問を含む）でご利用の交通についてお尋ねします。

詳細にお聞きしているのは、旅行にかかった費用を把握するためです。ご協力のほどよろしくお願いたします。

Q4-1 自宅からご出発空港までの主な交通手段をひとつお答えください。

1. 公共交通機関（電車、バスなど）
2. 自家用車
3. タクシー
4. その他（具体的に： _____ ）

Q4-2 旅行のご出発時にご利用の空港名をお答えください。

（乗り継ぎのある場合には、出発時に最初に利用された空港名をお答えください。）

1. 羽田空港
2. 中部国際空港
3. 関西国際空港
4. 伊丹空港
5. 神戸空港
6. 福岡空港
7. 鹿児島空港
8. その他（具体的に： _____ 空港）

Q4-3 沖縄旅行（石垣島を含む）全体のおよその往復交通費をお答えください。下記 1、2 のどちらかに をしてご回答ください。

1. 個人手配である 約 _____ 円（宿泊費・食事代などを除く）
2. パックツアーを利用した 約 _____ 円（宿泊費などを含むツアー総額をご記入ください）

Q5. 石垣島への訪問時の同行者はあなたを含めて何人ですか。

（団体ツアーの場合、あなた又は同行者の方が申し込んだ人数をご記入ください。）

_____ 人

Q6. 今までの訪問を含めて、石垣島を訪問した際、どの程度の量のゴミを海岸で見かけたことがありますか？

1. 不快に思うほど非常に多く見かけたことがある
2. 気になる程度に多く見かけたことがある
3. 見かけたことがあるが、少なかった、又は、あまり気にならなかった
4. 見かけたことがない/いつもきれいだった

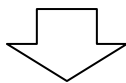
B. 以下の石垣島の地図及び海岸の写真をご覧ください。

石垣島では、【地図】の赤で示すような箇所の海岸でゴミが漂着しやすいことが分かっています。そのような海岸では、適切に管理されないと【写真A】のような状態になってしまいますが、最低年一度のゴミの回収作業により、【写真B】のような状態に維持することができます。

【写真A】及び【写真B】をご覧ください、以下の質問にご回答ください。



【写真A】 石垣島の漂着ゴミが適切に管理されていない状態



【写真B】 石垣島の漂着ゴミを回収した状態



Q7. 石垣島の海岸が写真 A 又は写真 B の状態であった場合に、また訪れたいと思いますか？

1. 「写真 A」の状態でも「写真 B」の状態でも訪れたい/訪れてもよいと思う
2. 「写真 A」の状態であれば訪れたいと思う
3. 「写真 B」の状態であれば訪れたいと思う
4. 「写真 A」の状態でも「写真 B」の状態でも訪れたいとは思わない

Q8. もし、石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真 B」の状態が維持されたら、石垣島を訪れる頻度や滞在日数を、Q1 及び Q3 でご回答いただいた現状より増やしてもよいと思いますか？

1. 訪れる頻度も滞在日数も増やしてよい *Q9-1 と Q9-2 にご回答ください*
2. 訪れる頻度は増やしてもよい *Q9-1 にご回答後 C へお進みください*
3. 滞在日数は増やしてもよい *Q9-2 にご回答後 C へお進みください*
4. 訪れる頻度も滞在日数も増やそうとは思わない *C へお進みください*

Q9-1. (Q8 で 1. 又は 2. にお答えくださった方) その場合、今後石垣島を訪れる頻度は現状と比べてどのくらいに増えると思いますか？ (Q1 の回答と比較してお答えください)

1. 数年に 1 回の頻度 (___ 年に 1 回) *年数をご記入ください*
2. 1 年に数回の頻度 (1 年に ___ 回) *回数をご記入ください*

Q9-2. (Q8 で 1. 又は 3. にお答えくださった方) 1 回の訪問につき石垣島での滞在日数はどの程度増えると思いますか？ (Q3 の回答に基づいてお答えください)

1. 1 日増える
2. 2 日増える
3. 3 日増える
4. 4 日増える
5. 5 日増える
6. 6 日増える
7. 一週間以上増える (具体的に : ___ 日)

C へお進みください

C. 近年、石垣島だけでなく日本各地の海岸に多くのゴミが漂着しています。これに関する以下の質問について、当てはまる番号に丸を付けてください。

Q10. あなたは日本各地の海岸に多くのゴミが漂着していることを知っていましたか？

1. TV、雑誌、新聞等の報道から知っている
2. 学校の授業等で聞いて、知っている
3. 友人、知人から聞いて、知っている
4. 自分で実際に見た経験から知っている
5. その他（具体的に：_____）の理由で知っている
6. 知らなかった *Dへお進みください*

Q11へお進みください

Q11. （Q10で「知っている」とお答えくださった方）漂着ゴミは問題だと思いますか？

1. 全く問題ではない
2. あまり問題ではない
3. 問題である
4. 非常に問題である
5. どちらでもない

Q12へお進みください

Q13へお進みください

Dへお進みください

Q12. Q11で漂着ゴミは「あまり問題ではない」又は「全く問題ではない」とお答えくださった方にお伺いします。そう思う理由は何ですか？（複数選択可）

1. 見たことがないから
2. 生活に支障はないから
3. 放っておけばまた海に流れ出ていくから
4. 自分が捨てたものではないから
5. 誰かが拾うから
6. その他（具体的に：_____）

Dへお進みください

Q13. Q11で「非常に問題である」又は「問題である」とお答えくださった方にお伺いします。

Q13-1. そう思う理由は何ですか？（複数選択可）

1. 海岸を訪問した際にケガをするおそれがあるのではないかとと思うから
2. 実際に海岸のゴミでケガをしたことがあるから
3. 水質が悪化するおそれがあるのではないかとと思うから
4. 景観が悪化するおそれがあるのではないかとと思うから
5. 水辺の動植物に影響を与えるのではないかとと思うから
6. ゴミの回収・処分に多くの手間と費用がかかるのではないかとと思うから
7. その他（具体的に：_____）

Q13-2. 海岸の清掃活動に参加したいと思いませんか？

1. 是非参加したい
2. 機会があれば参加したい
3. あまり参加したくない
4. 参加したくない
5. わからない

D. 最後に、ご回答者ご自身のことについてお尋ねします。

正確な調査のために必要なものですので、ご協力お願いいたします。

また、本アンケートでご回答いただいた内容は、本調査の目的以外には使用いたしません。

性別

1. 男
2. 女

年齢

1. 10代
2. 20代
3. 30代
4. 40代
5. 50代
6. 60代
7. 70代
8. 80代以上

ご職業

1. 会社員
2. 公務員
3. 自営業
4. 学生
5. 専業主婦
6. パート・アルバイト
7. 無職（退職も含む）
8. その他

お住まい

_____ 都道 _____ 市区
_____ 府県 _____ 町村

差し支えなければ、おおよその年収額（年金・税金を含む）を教えてください。

1. 200万円未満
2. 200～500万円未満
3. 500～1,000万円未満
4. 1,000～1,500万円未満
5. 1,500万円以上

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

b. 石垣島の漂着ゴミに関するアンケート（オフサイト用）

環境省では、2007年度より日本国内の7県11海岸において海岸に漂着したゴミ（漂着ゴミ）を調査し、その管理や対策の方法を検討しています。このアンケートは、環境省による調査の一環として、日本エヌ・ユー・エス（株）が委託を受け実施しているものです。

このアンケートでご回答いただいた内容は、この調査の目的以外には使用いたしません。

設問番号が飛ぶことがあります。表示された質問に順番に答えてください。

下記の当てはまる項目の横の にチェックを入れてください。

Q1. 石垣島を観光目的で訪れたことはありますか？

1. ある Q2へ
2. ない Q9へ

Q2～Q8は、Q1で「ある」とお答えくださった方にお伺いします。

Q2. あなたは、観光目的としてどのくらいの頻度で石垣島に訪れていますか？（出張等は除いてください）

後で訪問頻度に関する質問が再度ありますので、ここでの回答を覚えておいてください。

1. 今までに一度だけ
2. 数年に1回の頻度（___年に1回） 年数をご記入ください
3. 1年に数回の頻度（1年に___回） 回数をご記入ください

Q3. これまでの来訪を含め、あなたが石垣島へ訪問する主な目的はなんですか？（いくつでも）

1. 海水浴
2. 海水浴以外のマリレジャー
3. 自然や景観を楽しむため
4. キャンプ
5. イベント参加
6. 保養・休養
7. その他（具体的に：_____）

Q4. 一度の訪問につき平均してどのくらいの期間滞在しますか？

- ・ 石垣島に（ ）日間
（石垣島以外での滞在日数は除いてご回答ください）
 - ・ 沖縄旅行全体として（ ）日間
（石垣島以外の訪問の場合は上記と同じ日数をご記入ください）
- 石垣島以外の滞在先： _____

Q5. 前回の沖縄旅行（石垣島訪問を含む）の際にご利用の交通についてお尋ねします。
詳細にお聞きしているのは、旅行にかかった費用を把握するためです。ご協力のほどよろしくお願いたします。

Q5-1 自宅からご出発空港（船をご利用の方は港）までの主な交通手段をひとつお答えください。

- 5. 公共交通機関（電車、バスなど）
- 6. 自家用車
- 7. タクシー
- 8. その他（具体的に： _____ ）

Q5-2 前回の沖縄旅行（石垣島を含む）の出発時にご利用の空港名をお答えください。
（乗り継ぎのある場合には、出発時に最初に利用された空港名をお答えください。）
船をご利用の方は、「8.その他」を選択の上、港名をご記入ください。

- 9. 羽田空港
- 10. 中部国際空港
- 11. 関西空港
- 12. 伊丹空港
- 13. 神戸空港
- 14. 福岡空港
- 15. 鹿児島空港
- 16. その他（具体的に： _____ 空港）

Q5-3 前回の沖縄旅行（石垣島を含む）全体の往復交通費をお答えください。
おおよその金額で結構ですので、下記のどちらかを選択してご回答ください。

- 1. 個人手配である 約 _____ 円（宿泊費・食事代などを除く）
- 2. パックツアーを利用した 約 _____ 円（宿泊費などを含むツアー総額をご記入ください）

Q6. 前回の石垣島への訪問時の同行者はあなたを含めて何人ですか。
（団体ツアーの場合、あなた又は同行者の方が申し込んだ
人数をご記入ください）

_____ 人

Q7. 石垣島を訪問した際、どの程度の量のゴミを海岸で見かけたことがありますか？

- 5. 不快に思うほど非常に多く見かけたことがある
- 6. 気になる程度に多く見かけたことがある
- 7. 見かけたことがあるが、少なかった、又は、あまり気にならなかった
- 8. 見かけたことがない/いつもきれいだった

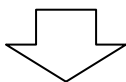
Q8. 以下の石垣島の地図及び海岸の写真をご覧ください。

石垣島には、【地図】の赤で示すような箇所の海岸でゴミが漂着しやすいことが分かっています。そのような海岸では、適切に管理されないと【写真A】のような状態になってしまいますが、最低年一度のゴミの回収作業により、【写真B】のような状態に維持することができます。

【写真A】及び【写真B】をご覧ください、以下の質問にご回答ください。



【写真A】 石垣島の漂着ゴミが適切に管理されていない状態



【写真B】 石垣島の漂着ゴミを回収した状態



Q8-1 石垣島の海岸が写真 A 又は写真 B の状態であった場合に、また訪れたいと思いますか？

5. 「写真 A」の状態でも「写真 B」の状態でも訪れたい/訪れてもよいと思う
6. 「写真 A」の状態であれば訪れたいと思う
7. 「写真 B」の状態であれば訪れたいと思う
8. 「写真 A」の状態でも「写真 B」の状態でも訪れたいとは思わない

Q8-2 もし、石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真 B」の状態が維持されたら、石垣島を訪れる頻度や滞在日数を、Q2 及び Q4 でご回答いただいた現状より増やしてもよいと思いますか？

5. 訪れる頻度も滞在日数も増やしてよい Q8-3 と Q8-4 にご回答後、Q12 へ
6. 訪れる頻度は増やしてもよい Q8-3 にご回答後、Q12 へ
7. 滞在日数は増やしてもよい Q8-4 にご回答後、Q12 へ
8. 訪れる頻度も滞在日数も増やそうとは思わない Q12 へお進みください

Q8-3 Q8-2 で石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真 B」の状態が維持されたら、石垣島を訪れる頻度を現状よりも増やしてもよいとお答えくださった方にお尋ねします。

その場合、今後石垣島を訪れる頻度は現状と比べてどのくらいに増えると思いますか？

Q2 でご回答いただいた現状の訪問頻度と比較してお答えください。

3. 数年に 1 回の頻度（ ___年に 1 回） 年数をご記入ください
4. 1 年に数回の頻度（ 1 年に ___回） 回数をご記入ください

以下に前ページの写真 A・B を再度示しましたので、必要であればご参考ください。

（写真の上に注書き）

Q8-4 Q8-2 で石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真 B」の状態が維持されたら、石垣島での滞在日数を現状よりも増やしてもよいとお答えくださった方にお尋ねします。

その場合、1 回の訪問につき石垣島での滞在日数はどの程度増えると思いますか？

Q4 でご回答いただいた現状の滞在日数に基づいて増える日数をお答えください。

8. 1 日増える
9. 2 日増える
10. 3 日増える
11. 4 日増える
12. 5 日増える
13. 6 日増える
14. 一週間以上増える（具体的に： ___日）

Q12 へお進みください

以下に前ページの写真 A・B を再度示しましたので、必要であればご参考ください。

（写真の上に注書き）

Q9～Q11は、Q1で「ない」とお答えくださった方にお伺いします。

Q9. 石垣島を観光で訪れてみたいと思いますか？

- | |
|-------------|
| 1. はい Q10へ |
| 2. いいえ Q11へ |

Q10. (Q9で「はい」とお答えくださった方) その場合の主な目的は何になると思われますか？
(いくつでも)

- | |
|---------------------|
| 1. 海水浴 |
| 2. 海水浴以外のマリレジャー |
| 3. 自然の景観を楽しむため |
| 4. キャンプ |
| 5. イベント参加 |
| 6. 保養・休養 |
| 7. その他(具体的に: _____) |

Q11へ

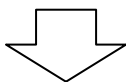
Q11. 以下の石垣島の地図及び海岸の写真をご覧ください。

石垣島には、【地図】の赤で示すような箇所の海岸でゴミが漂着しやすいことが分かっています。そのような海岸では、適切に管理されないと【写真A】のような状態になってしまいますが、最低年一度のゴミの回収作業により、【写真B】のような状態に維持することができます。

【写真A】及び【写真B】をご覧ください、以下の質問にご回答ください。



【写真A】 石垣島の漂着ゴミが適切に管理されていない状態



【写真B】 石垣島の漂着ゴミを回収した状態



Q11-1. 石垣島の海岸が写真 A 又は写真 B の状態であった場合に、石垣島を訪問したいと思いますか？

- | | |
|---|---------|
| 1. 「写真 A」の状態でも「写真 B」の状態でも訪れたい/訪れてもよいと思う | Q11-2 へ |
| 2. 「写真 A」の状態であれば訪れたいと思う | Q12 へ |
| 3. 「写真 B」の状態であれば訪れたいと思う | Q11-2 へ |
| 4. 「写真 A」の状態でも「写真 B」の状態でも訪れたいとは思わない | Q12 へ |

Q11-2. (Q11-1 で 1.、2. 又は 3. にお答えくださった方)もし、石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真 B」の状態が維持されたら、石垣島を訪れる頻度はどのくらいになると思いますか？

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| 1. 数年に 1 回の頻度 (___ 年に 1 回) | 年数をご記入ください |
| 2. 1 年に数回の頻度 (1 年に ___ 回) | 回数をご記入ください |

以下に前ページの写真 A・B を再度示しましたので、必要であればご参考ください。
(写真の上に注書き)

Q11-3. (Q11-1 で 1.、2. 又は 3. にお答えくださった方)もし、石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真 B」の状態が維持されたら、石垣島での滞在日数はどのくらいになると思いますか？

- | |
|----------------------------|
| 1. 日帰り |
| 2. 2 日間 |
| 3. 3 日間 |
| 4. 4 日間 |
| 5. 5 日間 |
| 6. 6 日間 |
| 7. 一週間以上 (具体的に : ___ 日間) |

Q12 へ

以下に前ページの写真 A・B を再度示しましたので、必要であればご参考ください。
(写真の上に注書き)

Q12～Q13 は、ご回答者全員にお伺いします。

Q12. 近年、石垣島だけでなく日本各地の海岸に多くのゴミが漂着しています。これに関する以下の質問について、当てはまるものを選択してください。

Q12-1. あなたは日本各地の海岸に多くのゴミが漂着していることを知っていましたか？

- | | |
|------------------------------|------------------|
| 7. TV、雑誌、新聞等の報道から知っている | } Q12-2 へお進みください |
| 8. 学校の授業等で聞いて、知っている | |
| 9. 友人、知人から聞いて、知っている | |
| 10. 自分で実際に見た経験から知っている | |
| 11. その他（具体的に：_____）の理由で知っている | |
| 12. 知らない Q13 へお進みください | |

Q12-2. (Q12-1 で「知っている」とお答えくださった方) 漂着ゴミは問題だと思いますか？

- | | |
|--------------|------------------|
| 6. 全く問題ではない | } Q12-3 へお進みください |
| 7. あまり問題ではない | |
| 8. 問題である | } Q12-4 へお進みください |
| 9. 非常に問題である | |
| 10. どちらでもない | Q13 へお進みください |

Q12-3. Q12-2 で漂着ゴミは「あまり問題ではない」又は「全く問題ではない」とお答えくださった方にお伺いします。そう思う理由は何ですか？（複数選択可）

- | |
|-----------------------|
| 7. 見たことがないから |
| 8. 生活に支障はないから |
| 9. 放っておけばまた海に流れ出ていくから |
| 10. 自分が捨てたものではないから |
| 11. 誰かが拾うから |
| 12. その他（具体的に：_____） |

Q13 へお進みください

Q12-4. Q12-2 で「非常に問題である」又は「問題である」とお答えくださった方にお伺いします。そう思う理由は何ですか？（複数選択可）

- | |
|---------------------------------------|
| 8. 海岸を訪問した際にケガをするおそれがあるのではないかとと思うから |
| 9. 実際に海岸のゴミでケガをしたことがあるから |
| 10. 水質が悪化するおそれがあるのではないかとと思うから |
| 11. 景観が悪化するおそれがあるのではないかとと思うから |
| 12. 水辺の動植物に影響を与えるのではないかとと思うから |
| 13. ゴミの回収・処分に多くの手間と費用がかかるのではないかとと思うから |
| 14. その他（具体的に：_____） |

Q12-5. 海岸の清掃活動に参加したいと思いますか？

6. 是非参加したい
7. 機会があれば参加したい
8. あまり参加したくない
9. 参加したくない
10. わからない

Q13 へお進みください

Q13 最後に、ご回答者ご自身のことについてお尋ねします。

正確な調査のために必要なものですので、ご協力お願いいたします。

また、本アンケートでご回答いただいた内容は、この調査の目的以外には利用いたしません。

ご職業

1. 会社員
2. 公務員
3. 自営業
4. 学生
5. 主婦
6. パート・アルバイト
7. 無職（退職も含む）
8. その他

現在のお住まい

都道	市
府県	町村
	区()

() 住所に「区」がある場合には、区名までご記入ください。

差し支えなければ、およその年収額（年金・税金を含む）を教えてください。

1. 200万円未満
2. 200～500万円未満
3. 500～1,000万円未満
4. 1,000～1,500万円未満
5. 1,500万円以上

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

c. アンケート調査結果概要

【オンサイト】

調査実施日：2008年8月23日(土)～24日(日)

場所：石垣空港、出発搭乗待合室

調査対象者：石垣島訪問後の観光客

サンプル数：217 サンプル

【オフサイト】

調査実施日：2008年9月6日(土)～7日(日)

調査対象者：調査に当たり、事前に以下の手順で調査対象者の絞込みを実施している。

性・年齢・居住地域・石垣島の訪問の有無を確認（28,000人に確認）

訪問経験あり 962人、全体の約 3.4%

今回の対象都府県（関東、中部、近畿地方）⁶の回収目標数を人口比に応じて設定

（性・年齢についてはトータルで均等になるように設定）

で設定した回収目標数を確保できるように配信（配信数はそれぞれ 213 件）

サンプル数：合計 266 サンプル（訪問経験あり：132人、訪問経験なし：134人）

I. 回答者の属性

性別

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
男	108(49.8%)	60(45.5%)	79(59.0%)
女	109(50.2%)	72(54.5%)	55(41.0%)

年齢

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
10代	3(1.4%)	2(1.5%)	3(2.2%)
20代	51(23.5%)	26(19.7%)	29(21.7%)
30代	60(27.7%)	30(22.7%)	41(30.6%)
40代	55(25.3%)	42(31.8%)	32(23.9%)
50代	32(14.8%)	18(13.6%)	20(14.9%)
60代	12(5.5%)	10(7.6%)	7(5.2%)
70代	4(1.8%)	4(3.0%)	2(1.5%)
80代以上	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)

⁶ 8 地方区分に従い、各地方の以下の都府県を対象とした。

関東地方：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

中部地方：新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県

近畿地方：三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

職業

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
会社員	105(48.4%)	62(47.0%)	57(42.5%)
公務員	32(14.8%)	7(5.3%)	11(8.2%)
自営業	18(8.3%)	8(6.1%)	13(9.7%)
学生	9(4.1%)	3(2.3%)	9(6.7%)
専業主婦	25(11.5%)	25(18.9%)	22(16.4%)
パート・アルバイト	11(5.1%)	14(10.6%)	15(11.2%)
無職(退職も含む)	8(3.7%)	7(5.3%)	5(3.7%)
その他	9(4.1%)	6(4.5%)	2(1.5%)

住まい

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
北海道地方	1(0.5%)		
東北地方	8(3.7%)		
関東地方	104(47.9%)	60(45.5%)	55(41.0%)
中部地方	28(12.9%)	31(23.5%)	39(29.1%)
近畿地方	53(24.4%)	41(31.1%)	40(29.9%)
中国地方	6(2.8%)		
四国地方	5(2.3%)		
九州地方	10(4.6%)		
無回答	2(0.9%)		

年収額(年金・税金を含む)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
200万未満	11(5.1%)	15(11.4%)	28(20.9%)
200～500万未満	67(30.9%)	52(39.4%)	45(33.6%)
500～1000万未満	72(33.2%)	40(30.3%)	27(20.1%)
1000～1500万未満	6(2.7%)	9(6.8%)	11(8.2%)
1500万以上	11(5.1%)	4(3.0%)	4(3.0%)
無回答	50(23.0%)	12(9.1%)	19(14.2%)

11. 石垣島訪問に関する質問に対する回答

オフサイトは【経験あり】のみへの質問

あなたは、観光目的としてどのくらいの頻度で石垣島に訪れていますか？（出張等は除く）
（オンサイト Q1、オフサイト Q2）

	オンサイト	オフサイト （経験あり）	オフサイト （経験なし）
N=	217	132	134
今までに一度だけ	132(60.8%)	92(69.7%)	
1年に0.5回未満	20(9.2%)	21(15.9%)	
1年に0.5回以上1回未満	13(6.0%)	8(6.1%)	
1年に1回以上3回未満	47(21.7%)	7(5.3%)	
1年に3回以上	5(2.3%)	4(3.0%)	

これまでの来訪を含め、あなたが石垣島へ訪問する主な目的は何ですか？（複数選択可）
（オンサイト Q2、オフサイト Q3）

	オンサイト	オフサイト （経験あり）	オフサイト （経験なし）
N=	217	132	134
海水浴	125(57.6%)	41(31.1%)	
海水浴以外のマリレジャー	88(40.6%)	40(30.3%)	
自然や景観を楽しむため	144(66.4%)	108(81.8%)	
キャンプ	1(0.5%)	5(3.8%)	
イベント参加	1(0.5%)	5(3.8%)	
保養・休養	82(37.8%)	52(39.4%)	
その他	9(4.1%)	11(8.3%)	

（オンサイト）その他：ハネムーン、友人に会うため、周辺の島への拠点として、姪とその子供に会うため、避寒のため、両親の故郷であるため、プール、仕事

（オフサイト）その他：友人との会食、民俗調査、グルメを楽しむ、ツアーのコース、友人に会うため、結婚式、離島観光のため、買い物、祖母を訪問するため、登山

一度の訪問につき平均してどのくらいの期間滞在しますか？(オンサイト Q3、オフサイト Q4)

【石垣島】

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
日帰り	22(10.1%)	19(14.4%)	
2日間	23(10.6%)	32(24.3%)	
3日間	54(24.9%)	44(33.3%)	
4日間	70(32.3%)	16(12.1%)	
5日間	40(18.4%)	16(12.1%)	
6日間	3(1.4%)	1(0.8%)	
一週間以上	5(2.3%)	4(3.0%)	
【一週間以上の内訳】			
-オンサイト 7日間(4)、15日間(1)			
-オフサイト 7日間(2)、10日間(2)			

【沖縄】

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
日帰り	0(0.0%)	2(1.5%)	
2日間	7(3.2%)	6(4.5%)	
3日間	48(22.1%)	41(31.1%)	
4日間	81(37.3%)	37(28.0%)	
5日間	55(25.4%)	22(16.7%)	
6日間	8(3.7%)	4(3.0%)	
一週間以上	18(8.3%)	20(15.2%)	
【一週間以上の内訳】			
-オンサイト 7日間(12)、8日間(2)、10日間(1)、14日間(2)、30日間(1)			
-オフサイト 7日間(12)、8日間(3)、10日間(4)、11日間(1)			

【石垣島以外の訪問先】

-オンサイト

沖縄本島(那覇)、小浜島、与那国島、波照間島、西表島、竹富島、黒島、宮古島、鳩間島

-オフサイト

沖縄本島(那覇)、小浜島、与那国島、波照間島、西表島、竹富島、宮古島、鳩間島、パナリ島、座間味島、渡嘉敷島

沖縄旅行（石垣島訪問を含む）の際にご利用の交通についてお尋ねします。
 （オンサイト Q4、オフサイト Q5）

a) 自宅からご出発空港までの主な交通手段をひとつお答えください。
 （オンサイト Q4-1、オフサイト Q5-1）

	オンサイト	オフサイト （経験あり）	オフサイト （経験なし）
N=	217	132	134
公共交通機関（電車、バスなど）	120(55.3%)	98(74.2%)	
自家用車	83(38.2%)	25(18.9%)	
タクシー	13(6.0%)	6(4.5%)	
その他	1(0.5%)	3(2.3%)	

（オフサイト）その他：レンタカー、港、リムジン（バス）

b) 旅行の出発時にご利用の空港名をお答えください。
 （乗り継ぎのある場合には、出発時に最初に利用された空港名をお答えください。）
 （オンサイト Q4-2、オフサイト Q5-2）

	オンサイト	オフサイト （経験あり）	オフサイト （経験なし）
N=	217	132	134
羽田空港	112(51.6%)	71(53.8%)	
中部国際空港	16(7.4%)	15(11.4%)	
関西国際空港	22(10.1%)	27(20.5%)	
伊丹空港	10(4.6%)	7(5.3%)	
神戸空港	22(10.1%)	5(3.8%)	
福岡空港	4(1.9%)	1(0.8%)	
鹿児島空港	0(0.0%)	0(0%)	
その他	31(14.3%)	6(4.5%)	

【その他空港の内訳】

-オンサイト 高松空港(6)、小松空港(6)、仙台空港(4)、那覇空港(4)、岡山空港(4)、福島空港(3)、新千歳空港(1)、新潟空港(1)、熊本空港(1)、長崎空港(1)

-オフサイト 小松空港(2)、新潟空港(1)、長崎空港(1)、富山空港(1)、名古屋空港(1)

c) 沖縄旅行（石垣島を含む）全体の**往復**交通費をお答えください。
 おおよその金額で結構ですので、下記のどちらかを選択してご回答ください。
 （オンサイト Q4-3、オフサイト Q5-3）

	オンサイト	オフサイト （経験あり）	オフサイト （経験なし）
N=	217	132	134
個人手配	57(26.3%)	61(46.2%)	
パッケージ利用	159(73.3%)	71(53.8%)	
無回答	1(0.4%)		
【金額の内訳】 -オンサイト 個人手配の平均金額： 91,318 円(最小 30,000 円、最大 300,000 円) パッケージ利用の平均金額： 127,109 円(最小 17,000 円、最大 500,000 円) -オフサイト 個人手配の平均金額： 65,322 円(最小 15,000 円、最大 300,000 円) パッケージ利用の平均金額： 127,710 円(最小 30,000 円、最大 500,000 円)			

石垣島への訪問時の同行者は**あなたを含めて**何人ですか。
 （オンサイト Q5、オフサイト Q6）

	オンサイト	オフサイト （経験あり）	オフサイト （経験なし）
N=	217	132	134
1人	22(10.1%)	22(16.7%)	
2人	81(37.3%)	55(41.7%)	
3人	36(16.6%)	17(12.9%)	
4人	43(19.8%)	16(12.1%)	
5人	23(10.6%)	4(3.0%)	
6人	4(1.9%)	3(2.3%)	
7人以上	8(3.7%)	15(11.3%)	
【7人以上の内訳】 -オンサイト 7人(4)、8人(3)、9人(1) -オフサイト 7人(4)、8人(2)、10人(1)、11人(1)、12人(1)、15人(1)、16人(1)、20人(1)、 25人(1)、30人(1)、50人(1)			

石垣島を訪問した際、どの程度の量のゴミを海岸で見かけたことがありますか？

(オンサイト Q6、オフサイト Q7)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
不快に思うほど非常に多く見かけたことがある	3(1.4%)	6(4.5%)	
気になる程度に多く見かけたことがある	30(13.8%)	18(13.6%)	
見かけたことがあるが少なかった/あまり気にならなかった	141(65.0%)	81(61.4%)	
見かけたことがない/いつもきれいだっ	42(19.3%)	27(20.5%)	
無回答	1(0.5%)		

III. 漂着ゴミの回収による行動様式の変化に関する質問に対する回答

～ (オフサイト) は、【経験あり】の方のみへの質問

石垣島の海岸が写真 A 又は写真 B の状態であった場合に、また訪れたいと思いますか？

(オンサイト Q7、オフサイト Q8-1)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
「写真 A」の状態でも「写真 B」の状態でも訪れたい/訪れてもよいと思う	32(14.7%)	30(22.7%)	
「写真 A」の状態であれば訪れたいと思う	2(0.9%)	2(1.5%)	
「写真 B」の状態であれば訪れたいと思う	180(83.0%)	94(71.2%)	
「写真 A」の状態でも「写真 B」の状態でも訪れたいとは思わない	3(1.4%)	6(4.5%)	

石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真 B」の状態が維持されたら、石垣島を訪れる頻度や滞在日数を、現状より増やしてもよいと思いますか？

(オンサイト Q8、オフサイト Q8-2)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
訪れる頻度も滞在日数も増やしてよい	66(30.4%)	38(28.8%)	
訪れる頻度は増やしてもよい	56(25.8%)	34(25.8%)	
滞在日数は増やしてもよい	42(19.4%)	31(23.5%)	
訪れる頻度も滞在日数も増やそうとは思わない	53(24.4%)	29(21.9%)	

オフサイト：実際に入力した頻度の値が現状と比較して増加していなかった回答者については、「頻度を増やしてもよい」とは考えていないとみなし、それぞれ該当する回答に振り替えた。

の場合、今後石垣島を訪れる頻度は現状と比べてどのくらいに増えると思いますか？

(オンサイト Q9-1、オフサイト Q8-3)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	122/217	72/132	134
1年に0.5回未満	28(23.0%)	28(38.9%)	
1年に0.5回以上1回未満	23(18.8%)	18(25.0%)	
1年に1回以上3回未満	63(51.6%)	21(29.2%)	
1年に3回以上	8(6.6%)	5(6.9%)	

の場合、1回の訪問につき石垣島での滞在日数はどの程度増えると思いますか？

(オンサイト Q9-2、オフサイト Q8-4)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	108/217	69/132	134
1日増える	41(38.0%)	40(58.0%)	
2日増える	53(49.1%)	20(29.0%)	
3日増える	9(8.3%)	9(13.0%)	
4日増える	2(1.8%)	0(0%)	
5日増える	0(0%)	0(0%)	
6日増える	0(0%)	0(0%)	
一週間以上増える	3(2.8%)	0(0%)	
【一週間以上の内訳】			
オンサイト：10日(1)、不明(2)			

～ はオフサイト【経験なし】の方のみへの質問

石垣島を観光で訪れてみたいと思いますか？

(オフサイト Q9)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
はい			123(91.8%)
いいえ			11(8.2%)

(で「はい」と答えた方のみへの質問) その場合の主な目的は何になると思われますか？

(複数回答可)(オフサイト Q10)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	123/134
海水浴			50(40.7%)
海水浴以外のマリレジャー			36(29.3%)
自然や景観を楽しむため			99(80.5%)
キャンプ			7(5.7%)
イベント参加			2(1.6%)
保養・休養			64(52.0%)
その他			3(2.4%)

その他：写真撮影、長期滞在(1ヶ月以上)、歴史的建築物を見たり地元の食べ物を食べたり

石垣島の海岸が写真A又は写真Bの状態であった場合に、石垣島を訪問したいと思いますか？
 (オフサイト Q11-1)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
「写真A」の状態でも「写真B」の状態でも訪れたい/訪れてもよいと思う			27(20.1%)
「写真A」の状態であれば訪れたいと思う			1(0.7%)
「写真B」の状態であれば訪れたいと思う			96(71.6%)
「写真A」の状態でも「写真B」の状態でも訪れたいとは思わない			10(7.5%)

(で「写真A」でも「写真B」でも訪れたい又は「写真B」でも訪れたい、と回答した方のみへの質問)もし、石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真B」の状態が維持されたら、石垣島を訪れる頻度はどのくらいになりますか？

(オフサイト Q11-2)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	123/134
1年に0.5回未満			87(70.7%)
1年に0.5回以上1回未満			13(10.6%)
1年に1回以上3回未満			20(16.3%)
1年に3回以上			3(2.4%)

(で「写真A」でも「写真B」でも訪れたい又は「写真B」でも訪れたい、と回答した方のみへの質問)もし、石垣島の漂着ゴミが管理され、「写真B」の状態が維持されたら、石垣島での滞在日数はどのくらいになりますか？

(オフサイト Q11-3)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	123/134
日帰り			1(0.8%)
2日間			21(17.1%)
3日間			59(48.0%)
4日間			19(15.5%)
5日間			17(13.8%)
6日間			3(2.4%)
一週間以上			3(2.4%)
【一週間以上の内訳】 10日間(1)、30日間(2)			

IV. 漂着ゴミに関する意識に関する質問に対する回答

あなたは日本各地の海岸に多くのゴミが漂着していることを知っていましたか？

(オンサイト Q10、オフサイト Q12-1)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	217	132	134
TV、雑誌、新聞等の報道から知っている	140(64.5%)	86(65.2%)	89(66.4%)
学校の授業等で聞いて知っている	2(0.9%)	2(1.5%)	4(3.0%)
友人、知人から聞いて知っている	3(1.4%)	2(1.5%)	1(0.7%)
自分で実際に見た経験から知っている	53(24.4%)	28(21.2%)	12(9.0%)
その他の理由で知っている	1(0.5%)	1(0.8%)	1(0.7%)
知らなかった	18(8.3%)	13(9.8%)	27(20.1%)
【その他の理由の内訳】			
-オンサイト 地元の海も汚い			
-オフサイト(経験あり) なんとなく			
-オフサイト(経験なし) インターネットの情報			

(で「知っている」と回答した方のみへの質問) 漂着ゴミは問題だとおもいますか？

(オンサイト Q11、オフサイト Q12-2)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	199/217	119/132	107/134
全く問題ではない	0(0%)	1(0.8%)	0(0%)
あまり問題ではない	1(0.5%)	0(0%)	3(2.8%)
問題である	91(45.7%)	42(35.3%)	49(45.8%)
非常に問題である	106(53.3%)	76(63.9%)	55(51.4%)
どちらでもない	1(0.5%)	0(0%)	0(0%)

(で海岸の漂着ゴミは「あまり問題ではない」又は「全く問題ではない」と回答した方への質問) そう思う理由は何ですか？(複数回答可)

(オンサイト Q12、オフサイト Q12-3)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	1/217	1/132	3/134
見たことがないから	0(0%)	1(100%)	1(33.3%)
生活に支障はないから	1(100%)	0(0%)	1(33.3%)
放っておけばまた海に流れ出て行くから	0(0%)	0(0%)	0(0%)
自分が捨てたものではないから	1(100%)	0(0%)	0(0%)
誰かが拾うから	0(0%)	0(0%)	0(0%)
その他	0(0%)	0(0%)	3(100%)

(オフサイト) その他：砂に埋もれることもあるから、まとめて拾うことができるから、自分が行ってみたいということに直接影響しないから

で海岸の漂着ゴミは「非常に問題である」又は「問題である」と回答した方のみへの質問)

a) そう思う理由は何ですか？(複数回答可)

(オンサイト Q13-1、オフサイト Q12-4)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	197/217	118/132	104/134
海岸を訪問した際にケガをするおそれがあるのではないかと思うから	100(50.8%)	76(64.4%)	56(53.8%)
実際に海岸のゴミでケガをしたことがあるから	9(4.6%)	13(11.0%)	8(7.7%)
水質が悪化するおそれがあるのではないかと思うから	141(71.6%)	85(72.0%)	69(66.3%)
景観が悪化するおそれがあるのではないかと思うから	158(80.2%)	95(80.5%)	91(87.5%)
水辺の動植物に影響を与えるのではないかと思うから	148(75.1%)	93(78.8%)	74(71.2%)
ゴミの回収・処分に手間と費用がかかるのではないかと思うから	92(46.7%)	71(60.2%)	66(63.5%)
その他	5(2.5%)	8(6.8%)	1(1.0%)
<p>【その他の内訳】</p> <p>-オンサイト</p> <ul style="list-style-type: none"> 魚や生き物が死んでしまう。 海岸マナーが悪いと思ってしまう。 外交問題、近隣諸国の不法投棄取締り。 汚染物質、化学物質。 単純に悲しいことだと思う。 <p>-オフサイト(経験あり)</p> <ul style="list-style-type: none"> 以前訪れたときは、とてもきれいな海岸だった。そのイメージのままできて欲しい。 見て不快感を催すから。 世界の国々の力関係が顕著。 マナーの問題。 注射器などの廃棄による感染症が怖いから。 既にゴミがあると、観光客が自分たちの出したゴミも置いて行くから。 ゴミを出す国への怒り。 観光で訪れる人が減少。 <p>-オフサイト(経験なし)</p> <ul style="list-style-type: none"> モラルの低下 			

b) 海岸の清掃活動に参加したいと思いますか？

(オンサイト Q13-2、オフサイト Q12-5)

	オンサイト	オフサイト (経験あり)	オフサイト (経験なし)
N=	197/217	118/132	104/134
是非参加したい	9(4.6%)	7(5.9%)	9(8.7%)
機会があれば参加したい	143(72.6%)	84(71.2%)	61(58.7%)
あまり参加したくない	22(11.2%)	15(12.7%)	20(19.2%)
参加したくない	2(1.0%)	5(4.2%)	6(5.8%)
わからない	21(10.6%)	7(5.9%)	8(7.7%)

5.5 国内向け及び海外向け広報活動の検討

5.5.1 調査の目的

漂流・漂着ゴミ問題は以下のような特徴を有している。

- ・企業だけでなく市民一人一人が発生源となっている可能性がある。
- ・発生源と漂着場所が遠く離れている場合が多いと想定され、自らが発生源となっているという自覚が少ない。
- ・国境を越えてのゴミの移動があり、自国の取り組みだけでは解決できない。

このため、広く市民一般への広報活動を行い、自らが発生源となっている可能性に気づかせ、ゴミの発生を減らすように促す必要がある。さらに周辺諸国に対する同様の広報活動も必要である。

本調査では、昨年度に調査した国内で実施されている漂流・漂着ゴミに係る広報活動の実態と、効果的な広報活動に係る要因・要素に基づいて、国内向けの広報活動の検討に資することを目的とする。

5.5.2 調査の内容

子供を対象とした広報活動の効果的な手段（学校教育と連動した体験学習等）及びコンテンツ、国、自治体、NGO/NPO の役割について検討する。

5.5.3 漂流・漂着ゴミに関する啓発パンフレット構成(案)

今後の広報活動に用いるための漂流・漂着ゴミに関する啓発パンフレットの構成(案)を以下の通り作成した。作成に際しては、一般に、環境に配慮した行動は「社会的ジレンマ」の構造を有していることに着目した。社会的ジレンマとは、一人一人の人間にとっては、「協力」よりも「非協力」の方が望ましい結果を生むが、集団の全員が「非協力」を選択すると、全員が「協力」を選択した場合よりも悪い結果となってしまうことである。社会的ジレンマ状況の中で人々に環境配慮行動を選択させるための要因について研究が進められており、広瀬(1995)⁷により環境配慮行動の規定因のモデルが提唱されている(図 5.5-1)。このモデルを参考に、漂着問題に係る環境配慮行動の規定因の内容を整理した(表 5.5-1)。規定因の内容は、より高い啓発効果を得るために、「教える」というよりも実感あるいは再発見の「手助けをする」という観点で整理した。これらの規定因の内容を踏まえて、パンフレットの構成(案)を作成した(表 5.5-2)。

(パンフレットは現在作成中)

⁷ 広瀬幸雄，1995，「環境と消費の社会心理学 - 共益と私益のジレンマ - 」，名古屋大学出版会

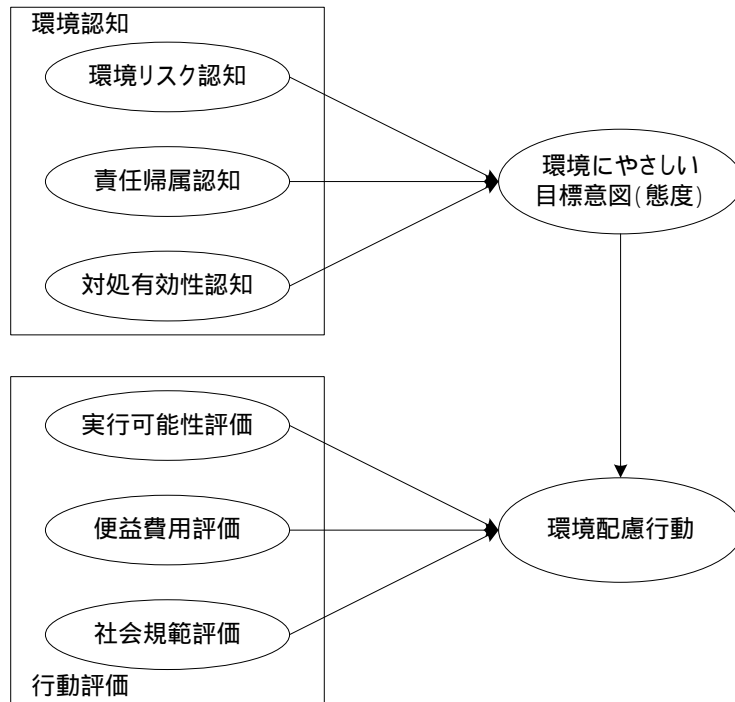
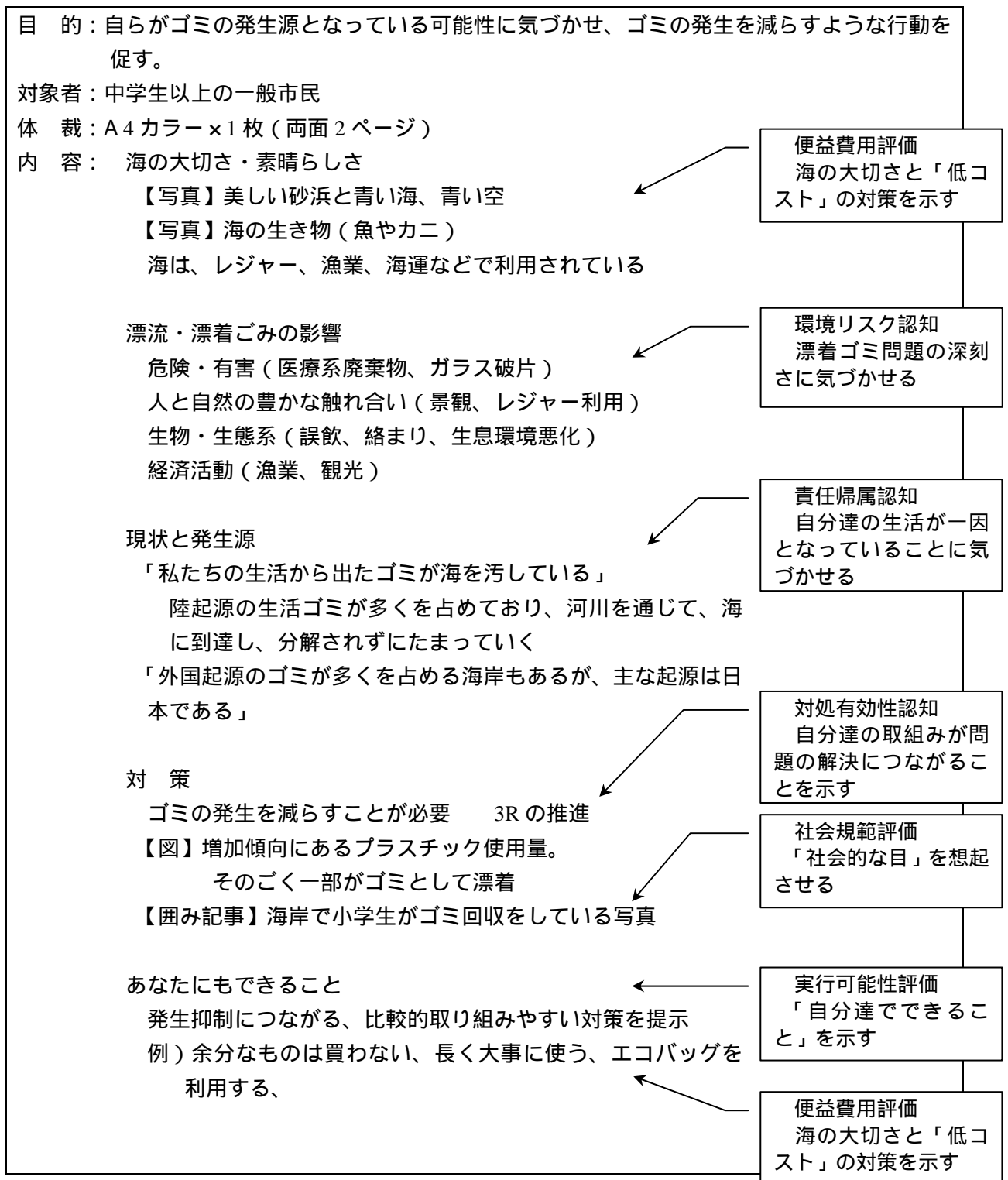


図 5.5-1 環境配慮行動の規定因のモデル（広瀬，1995）

表 5.5-1 漂着ゴミ問題に係る環境配慮行動の規定因の内容

環境配慮行動の規定因	各規定因の内容
環境リスク認知	漂着ゴミ問題の深刻さに気づかせる。
責任帰属認知	自分たちの生活が原因の一端となっていることを気づかせる。
対処有効性認知	地点の特性にもよるが、当該地域からの発生が主たる汚染源となっていることを示し、自分たちの取組みにより問題の解決につなげることができることを示す。
実行可能性評価	「自分たちでできること」について教えたり、気づきを与える。
便益費用評価	海が大事な場所であることを気づかせるとともに、現在の快適な生活を犠牲にせずに実行できる「なるべくささやかな対策」を提示する（社会的利益と個人コスト）。
社会規範評価	参加者全員で海岸をきれいにすることにより、社会規範を共有する。

表 5.5-2 パンフレットの構成(案)



5.5.4 体験型啓発活動

体験型啓発活動の手段についての知見を得るべく、以下に示す2例の体験型啓発活動を実施した。

(1) 児童・生徒を対象とした啓発活動

児童・生徒を対象とした啓発活動についての知見を得るべく、答志中学校（三重県鳥羽

市)のご協力の下、体験型啓発活動を実施した。活動の内容を表 5.5-3 に示す。

(活動結果については整理中)

表 5.5-3 児童・生徒を対象とした啓発活動内容

1. 日時 平成 20 年 7 月 15 日 (火) 13 : 40 ~ 15 : 40
2. 場所 三重県鳥羽市答志島奈佐の浜海岸及び答志中学校
3. 対象 三重県鳥羽市答志中学校 1 年生
4. 内容 漂着ゴミの収集・分類を通じて、問題の現状を体感・理解するとともに、その対策について考えることを目的として、奈佐の浜で答志中学校の生徒とともにペットボトル・空き缶の回収を実施した。 回収したペットボトル・空き缶については、製造国・賞味期限に基づいて分類し、その結果について考察した。また、漂着ゴミの環境への影響、発生源、削減方策、また漂流・漂着ゴミ問題に対して「自分たちに出来ること」についてディスカッションした。

(2) 大人を対象とした啓発活動

大人を対象とした啓発活動についての知見を得るべく、三重県および鳥羽磯部漁協のご協力の下、体験型啓発活動を実施した。活動の内容を表 5.5-4 に示す。

(活動結果については整理中)

表 5.5-4 大人を対象とした啓発活動内容

1. 日時 平成 20 年 9 月 9 日 (火) 12 : 30 ~ 15 : 00
2. 場所 鳥羽磯部漁協桃取町支所水産物荷さばき施設 答志島奈佐の浜海岸 (三重県鳥羽市)
3. 対象 四日市地域環境対策協議会、いせしま森林組合、鳥羽磯部漁協、三重県、玉城町、鳥羽市
4. 内容 答志島における漂着ゴミの発生から処分までの現状把握のため、会場で本調査結果を解説した。また、漂着ゴミの現状を体感・理解することを目的として、奈佐の浜でペットボトル、発泡スチロール、魚網等を回収した。また、砂浜に埋もれているレジンペレットの回収調査を演じた。

5.6 九頭竜川流域ゴミ問題ワークショップ開催の検討

5.6.1 目的

漂流・漂着ゴミ問題の取り組みにあたっては、関係者の情報交換の場を設置し、ネットワーク化を進めていくことが重要である。全国レベルにおける連携強化のみならず、地域レベルにおける連携強化も重要な課題であり、とくに近傍の河川がゴミの発生源となっている可能性のある地域においては、河川流域全体の関係者の連携を強化することが有効である。本調査では、河川流域における NPO/NGO および自治体が一同に会し情報交換をする場の設置可能性について検討し、平成 20 年度の流域ゴミ問題ワークショップ(仮称)開催に資することを目的とする。調査の概要を図 5.6-1 に示す。

5.6.2 調査内容

平成 19 年度の調査結果を踏まえて、福井県九頭竜川流域を対象として流域ゴミ問題ワークショップ(仮称)の準備を進める。ワークショップの開催は平成 20 年秋以降(予定)とし、それにより参加者の有する知見やノウハウを共有するとともに、流域のゴミ問題に関する課題について議論する。

漂流・漂着ゴミ問題では関係者の連携強化が重要
⇒とくに、河川流域全体の関係者の連携を強化することが有効



流域全体のNPO/NGOおよび自治体が情報交換をする場を設置

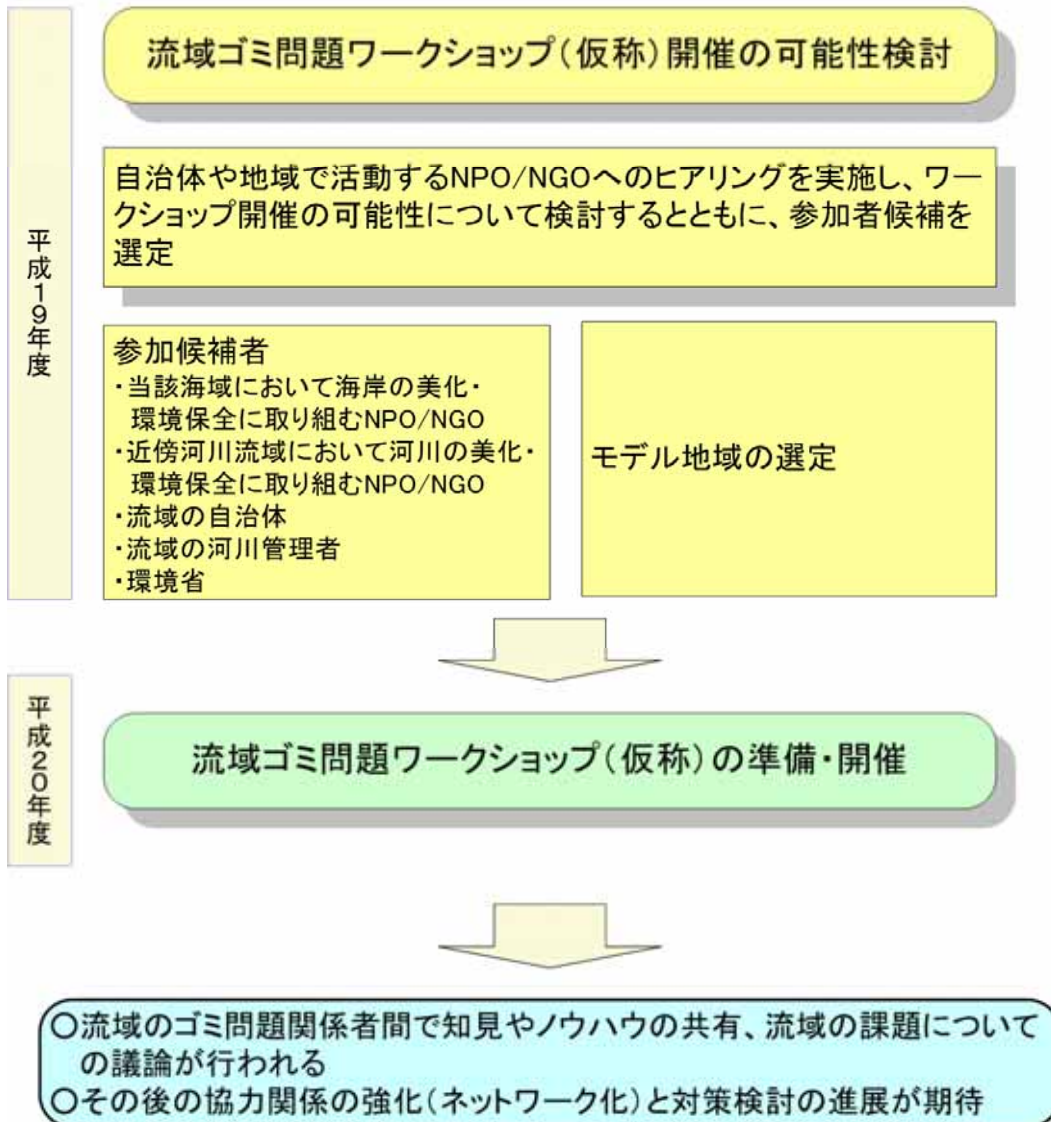


図 5.6-1 九頭竜川流域ゴミ問題ワークショップ開催の検討の概要

5.6.3 九頭竜川流域ゴミ問題ワークショップの概要

(1) ワークショップの位置づけ・目的

漂流・漂着ゴミは大きく陸域起源のものと海域起源のものに分けられるが、一般的に陸域起源のものが約8割⁸を占めており、河川を通じて海域に流入していると考えられている。このため、漂流・漂着ゴミの対策にあたっては、沿岸域の取り組みだけでは不十分であり、流域全体での取り組みが必要と言える。

そのような考えのもと、環境省「漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査」において、関係者間の情報や課題の共有および連携強化を目的とした「流域ゴミ問題ワークショップ（仮称）」開催の検討を行ってきた。平成19年度の検討結果から、九頭竜川流域においてゴミ問題を取り扱う団体は複数あるものの、現時点ではそれらが協働して流域全体のゴミ問題の対策を検討するといった段階まで達していないと推察された。まずは少数の核となりうる団体から情報発信を行い、関心のある人々に受け止めてもらうことにより、裾野を広げ全体の底上げをしていくことが必要な段階にあると考えられた。

一方、平成19年に国土交通省主催で開催された「九頭竜川“水・交流サミット”」では、九頭竜川本流の流域自治体首長による意見交換等が行われ、ゴミ問題も含めた流域の課題について、今後、関係機関が協力して広域連携を進めていくことが行政レベルで確認されている。

そこで平成20年度には、ゴミ問題に関心のある民間関係団体を主たる対象として、

- ・ 最終的にゴミが流れ着く河口や海岸の現状を知ってもらうこと
- ・ 流域や河口、海岸でのゴミ問題への取り組みに対する相互理解を深めること
- ・ 流域でのゴミ問題に関して、課題の整理と問題提起を行うこと
- ・ 今後の対策や連携強化・協働に向けて緩やかなネットワークを形成していくこと

を目的とするワークショップを開催した。

なお、本ワークショップは、今後、毎年継続的に実施していくことを念頭に置き、将来的なプラットフォーム（協働して取り組みを進める母体）の設立を視野に入れるものとした。

(2) 開催日時及び会場

2008年11月30日（日）13：00～16：30

福井商工会議所ビル2F 会議室A・B

(3) 主催

環境省

(4) 共同呼びかけ人

行政主導のトップダウンではなく、流域の民間関係団体および行政の連携による取り組み推進という点を強調するため、以下の2団体を「共同呼びかけ人」とした。

- ・ エコネイチャー・彩みくに
- ・ NPO 法人ドラゴンリバー交流会

⁸ JEAN/クリーンアップ全国事務局 クリーンアップキャンペーン 2007 REPORT より

(5) 協力

福井県、坂井市

(6) 円卓着席者

今後の活動の核となりうる関係団体・機関および、流域における連携強化に際して参考となる話題を提供しうる団体として、以下の10団体・機関が円卓に着席し、情報提供および討議を行った。

A) 流域・沿岸域において海ゴミ・河川ゴミ問題に関わる団体

- ・ エコネイチャー・彩みくに 阪本 周一 会長
- ・ NPO 法人ドラゴンリバー交流会 有塚 達郎 理事長
- ・ (社) 勝山青年会議所 多田 輝雄 理事長
- ・ まちおこし21 堀口 岩男 前代表

B) 関係行政機関

- ・ 坂井市生活環境部 原田 幸治 部長
- ・ 福井県安全環境部 城越 芳博 企画幹
- ・ 福井県土木部河川課 北嶋 雅之 課長
- ・ 国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所 玉置 文志 副所長
- ・ 環境省 地球環境局環境保全対策課 田中 聡志 課長
小沼 信之 係長

C) ゲスト

- ・ JEAN/クリーンアップ全国事務局 小島 あずさ 代表
- ・ 美しい山形・最上川フォーラム事務局 平野 沢果 氏

(7) プログラム

時刻	内容	発表者
13:00	開会 冒頭挨拶・趣旨説明	田中 聡志 環境省地球環境局環境保全対策課長
13:05	海洋ごみの問題点	小島 あずさ JEAN/クリーンアップ全国事務局代表
13:20	漂着ゴミの低減・発生抑制に向けて ～福井県坂井市三国町における漂着ゴミの 調査結果から～	小沼 信之 環境省地球環境局環境保全対策課係長
13:35	みくにの海から SOS	阪本 周一 エコネイチャー・彩みくに会長
13:55	ドラゴンリバー交流会の活動	有塚 達郎 NPO 法人ドラゴンリバー交流会理事長
14:15	活動報告	多田 輝雄 (社) 勝山青年会議所理事長
14:30	足羽川水源地に生きる民として	堀口 岩男 まちおこし21 前代表
14:45	《休憩》	
14:55	最上川流域におけるゴミ問題への取り組み	平野 沢果 美しい山形・最上川フォーラム事務局
15:10	九頭竜川における漂流・漂着ゴミ問題への 取り組みについて	玉置 文志 近畿地方整備局福井河川国道事務所副所長

15:25	福井県の漂着ごみ対策	城越 芳博 福井県安全環境部企画幹
15:35	全体討議・まとめ	(座長) 阪本周一会長
16:27	挨拶	城越 芳博 福井県安全環境部企画幹
16:30	閉会、アンケート	

(8) 事前の広報活動

本ワークショップ開催にあたっては、河川や海域の環境保全、ゴミ問題、リサイクル等に関する、または関心を有する人を対象とし、より多くの参加者を募るため、以下のとおり広報活動を行った。

- ・ 環境省、福井県、坂井市によるプレス発表およびHPへの掲載
- ・ 関係団体、地域検討会委員、流域自治体に案内状およびチラシを事前送付
- ・ 流域自治体および旧三国町4自治会によるポスター掲示
- ・ 円卓着席団体による関係者への参加呼びかけ
- ・ モデル地区の各県担当者への案内（環境省より）
- ・ 総括検討会検討員への案内
- ・ 各新聞社へ取材依頼

2008年(平成20年)11月29日(土曜日) 県内総合 (2) +

漂流・漂着ごみから河川・海岸を守る。環境省は29日、福井商工会議所ビルで「九頭川流域ごみ問題ワークショップ」を開く。県内外の環境保全団体や行政関係者が活動内容と課題を発表し、流域全体での効果的な対策を考える。希望者は自由に傍聴できる。

河川—漂着—海岸

漂流・漂着ごみは景観を取り崩している。損なうだけでなく、鳥がエサと間違えて飲み込むなどの「エコネイチャー」・彩み生物への影響が懸念されてく」とNPO法人トラゴいる。海岸に漂着するごみコンクリート交流会が呼び掛け

の大半は、河川を通じて流人となり、モデル調査の一れ込んでいるとみられ、環境として開催する。彩みく境省は昨年度から、坂井市になど県内四団体、環境省三国町を含む7県12カ所と国土交通省福井河川国道をモデル地域に実態調査に、事務所県坂井市のほか、

あす福井ワークショップ

県内外環境団体が活動発表

ゲストの「J.E.A.N.」クリンナップ全国事務局（東京都）、「美しい山形・最上川フォーラム」（山形県）が活動内容を報告する。時間は午後一時から同四時。傍聴は無料。問い合わせは、環境省からモデル調査を請け負っている環境コンサルタント会社「日本エヌ・ユー・エス」の中澤さんへ（0120-133305）

福井新聞の事前告知記事（2008年11月29日（土））

(9) 開催結果

a. 参加者

- ・ 円卓着席者（5.7.3（6）項参照） 12名
- ・ 一般傍聴者 44名
- ・ 報道関係者 3社

b. 主な議事内容

前半には、円卓着席者よりそれぞれ発表がなされた。流域4団体からは、流域におけるゴミの実態、クリーンアップ活動や発生抑制に関する取り組み、今後の課題等について報告がなされた。関係行政機関からは、各機関における関連の取り組みと今後の課題について報告がなされた。ゲスト団体からは、海洋ごみの問題点、最上川流域における連携の事例について紹介がなされた。

後半の全体討議では以下のテーマについて討議を行った。

「九頭竜川水系の河川ごみ・海ごみを減らすために」

- ・ 河川や海岸の各所で行われている清掃活動を、どのように流域全体に広げて/つなげていくのか
- ・ ごみの発生を減らすための取り組み・啓発活動を効果的に進めていくには、どのようにすればよいか
- ・ 活動団体、住民、行政、企業、学校間の連携、また流域全体での連携を、どのように深めていけばよいか

討議テーマの提示に続いて、ゲスト団体から「海ごみプラットフォーム」の紹介があった後、傍聴者も含めて討議を行った。出された主な意見・提案を整理すると以下のとおりである。

1) ごみの回収・処理

- ・ 河川で集めた燃えるごみを、河川敷で焼却処分してよいという特例を、期間を1週間程度に限って認めてはどうか。
- ・ 河川内の農地から出されるごみについて、犯人探しではなく、関係者が自分達の川の現状を一緒に見る機会を持つところから始め、住民の参加を得て回収を進める。
- ・ 川守活動の一環としての草刈り・清掃、企業の参加を得ての河川公園の清掃の拡大が必要。

2) 発生抑制

- ・ 川を守るメンバーを流域ごとに何人が選考して、川守として川を巡視する制度を設けてはどうか。
- ・ 流域におけるごみの発生源を踏まえた、きめ細かい対策が必要。
- ・ 上流から下流まで同じような考え方・方法で消費段階の対策を検討する。
- ・ 処分費用のかかるものが捨てられる傾向がある。デポジット制の導入などを国全体で検討する必要がある。
- ・ 学校での環境教育や地域で協力しての活動を通じて、子供たちへの啓発を進めてはどうか。

- ・ ごみを捨てる人の責任について啓発を含めた検討が必要。
- ・ 具体的な情報を用いた広報により、一般の理解を深めていくことが必要。

3) 連携強化

- ・ 上流から海までネットワークをまず作り、その中でごみの抑制や情報交換等について、一歩ずつ進んでいく。
- ・ ネットワークは作ったら終わりではなく、皆で絶えず手入れをしていく必要がある。まずはそれをどうするか相談する。
- ・ 各団体のアクションカレンダーを共有化して、他の団体の人々がお互いに参加できるようにする。
- ・ 公民館活動をベースとして、それぞれの地区ごとにごみ問題に取り組むリーダーを育てるための支援をしていく。
- ・ 企業の参加を促進するために、何らかの特典のようなものを行政で設けてはどうか。
- ・ 地方レベルおよび国レベルでの関係行政の連携を深めることが必要。
- ・ ごみをなくしたら終わりなのではなく、人がよりよく暮らしていく状況に向けて楽しく活動を進めていきたい。

最後に本ワークショップのまとめとして以下の宣言文が阪本会長から提案され、満場の拍手により全会一致で採択された。

『私たちは、河川ごみ・海ごみを減らして、美しい九頭竜川水系および福井の海を未来に引き継ぐために、清掃活動や発生抑制に向けて、連携と協働して継続的な活動を進めていきます。』



開 会



会場の様子



円卓着席者からの発表



傍聴者からの質問



全体討議 1



全体討議 2



全体討議 3



全体討議 4 (会場からの意見)

図 5.6-2 ワークショップの様子

九頭竜川や海の漂着ごみの抑制へ自治体や市民団体が認識を深めたワークショップ=30日、福井市の福井商工会議所ビル

海、川ごみ削減へ連携

九頭竜川流域団体が会合

福井



海や川に漂着するごみ対策について行政、市民団体が話し合う「九頭竜川流域ごみ問題ワークショップ」が三十日、福井市の福井商工会議所ビルで開かれた。自治体、市民グループなど十一団体がそれぞれ取り組みと現状、課題を紹介。「美しい九頭竜川水系と海を未来に引き継ぐため連携・協働して継続的活動を進める」とする宣言を採択した。

九頭竜川河口と海岸線を持つ坂井市は、漂着ごみ削減に取り組み環境省の「漂流・漂着ごみの削減方策調査」モデル地域に指定されている。ワークショップは川の流域全体を巻き込んだごみ削減体制を確立していくことと同省が開催。河川や海の美化、親水活動に取り組むグループや自治体の代表者が出席。団体メンバーら約四十人が傍聴した。

同省が坂井市の海岸で実施した漂着ごみ調査を報告。東尋坊、雄島を含むエリアに年間約二十一万ものごみが漂着していることを紹介した。うち八割がペットボトルなど国内外の陸から流れ出たごみであること、ペットボ

トルの五割が国内ごみであることも指摘された。県内からは坂井市、池田町、勝山市など九頭竜川水系の上下流で活動する四団体が発表。坂井市で海岸美化活動に取り組む団体「エコネイチャール」は、雨の日に流れ出たごみを埋め尽くされた川沿いの不法投棄の現状を解説。「上流はきれいでいいが、下流域はゴミ捨て文化のせいでひどい状況」と流域全体の取り組みを訴えた。

図 5.6-3 翌日の福井新聞の記事（2008年12月1日（月））